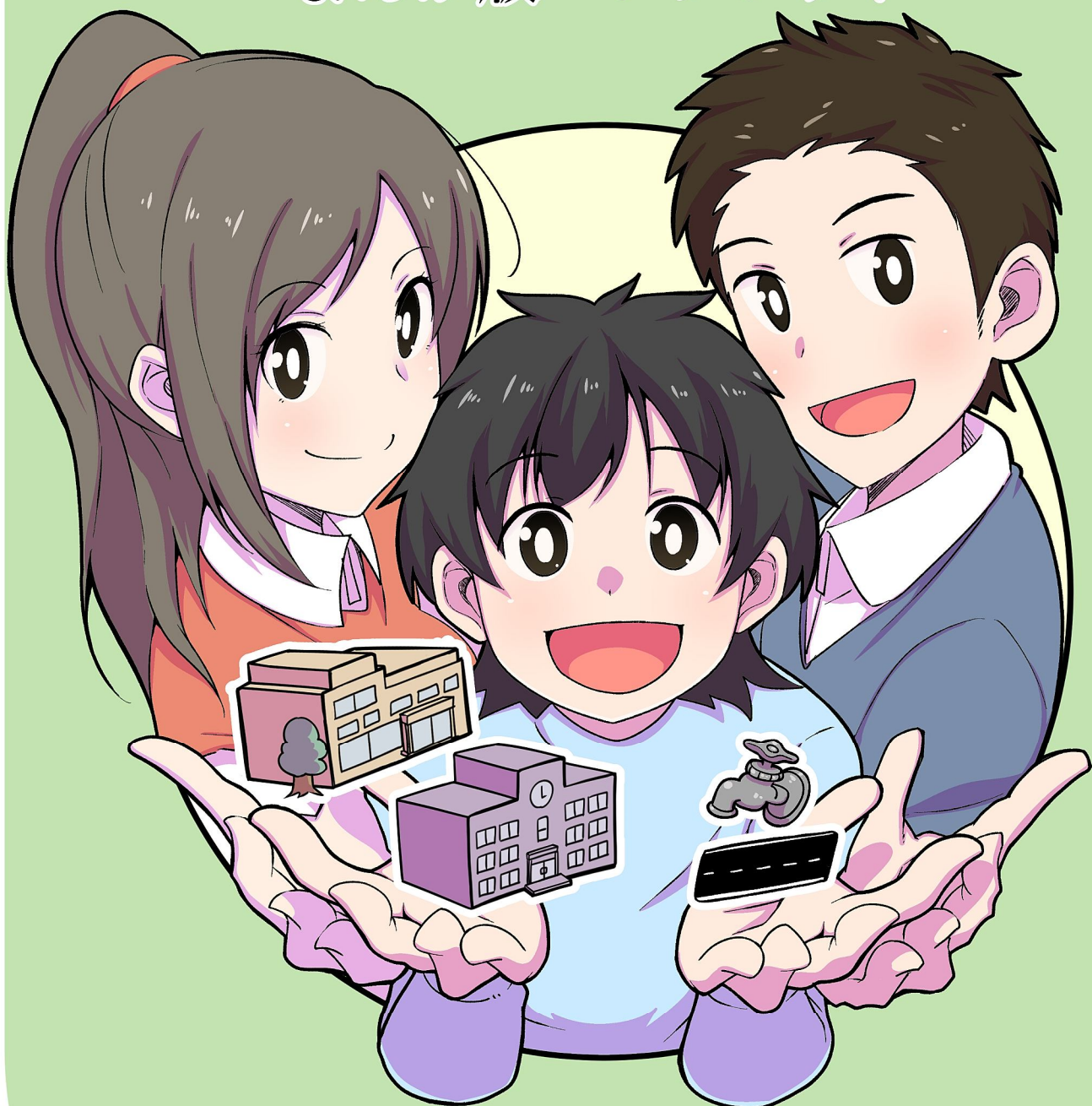
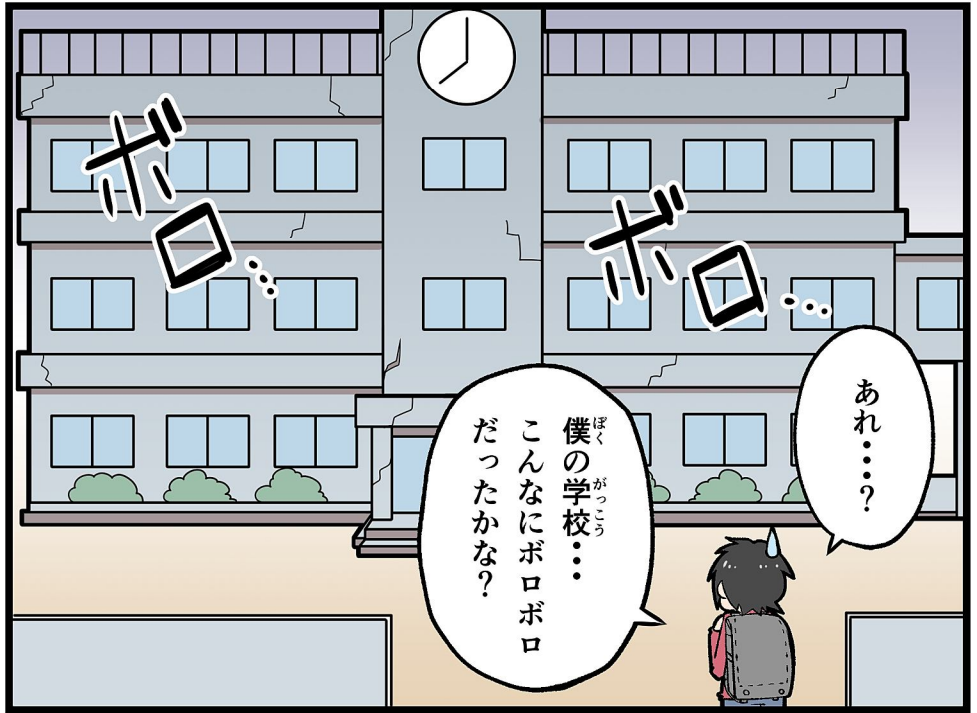


公共施設の今

そして未来は...

古河市公共施設等総合管理
(ファシリティマネジメント)
まんが版パンフレット



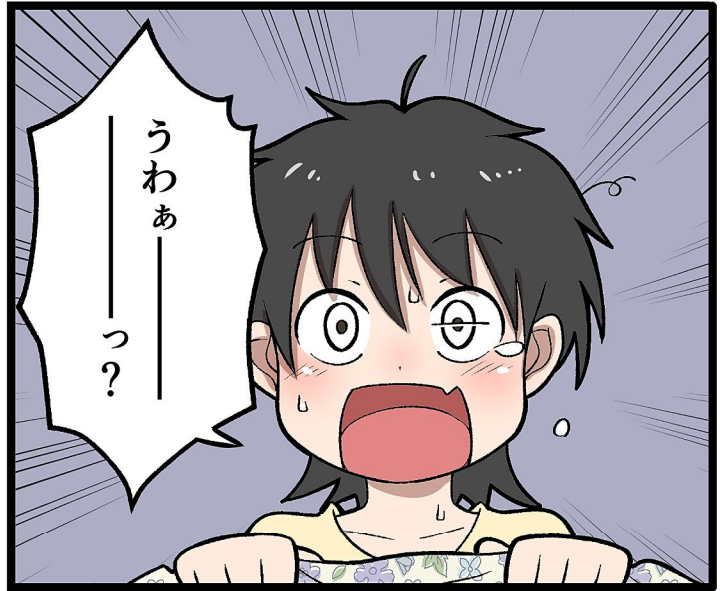




なんだ
夢かあ……



あれ？



うわあ
——
っ？



公園!?
行く行く!

じゃあ
4時に
〇×公園な!



おはよう
未来!

今日公園で
遊ぶんだけど
未来も来る?

変な夢
だったなあ……



!?



どうした
んだろう?



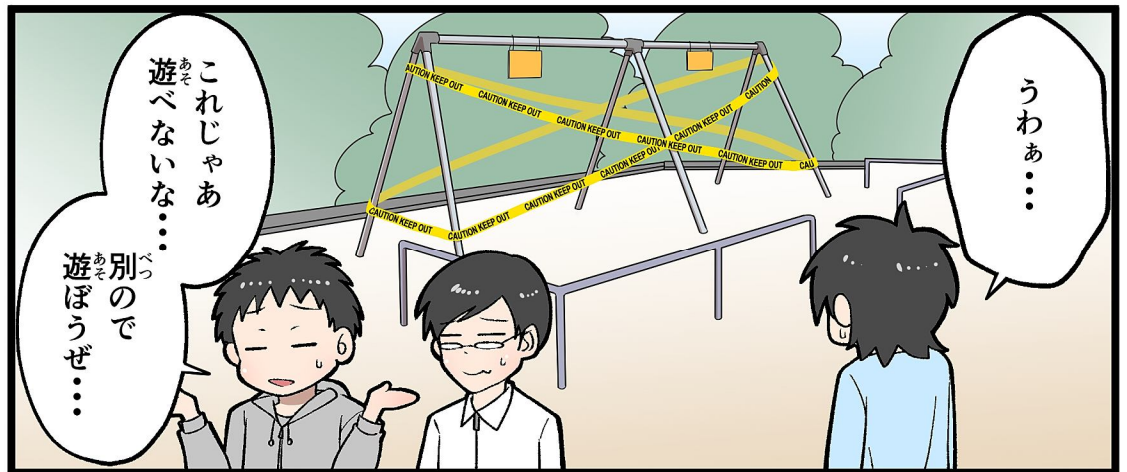
行ってきまーす

久しぶりの公園!
ブランコで
遊ぼうかな?!



うん……

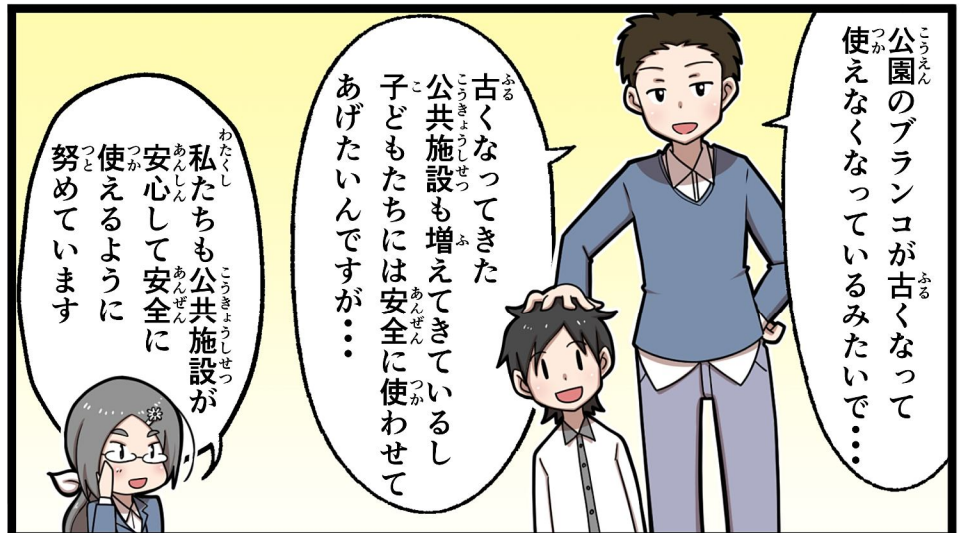
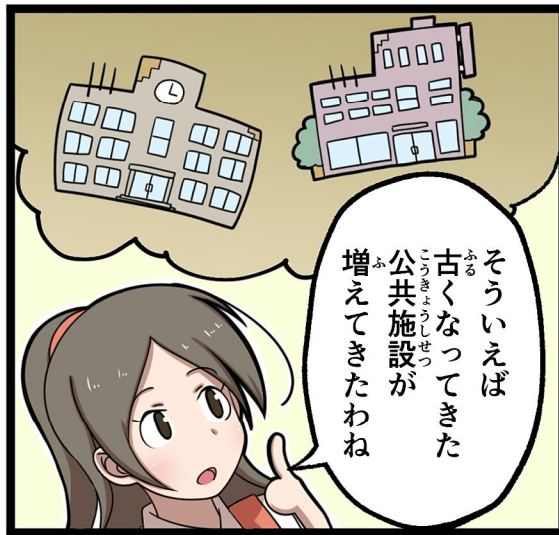
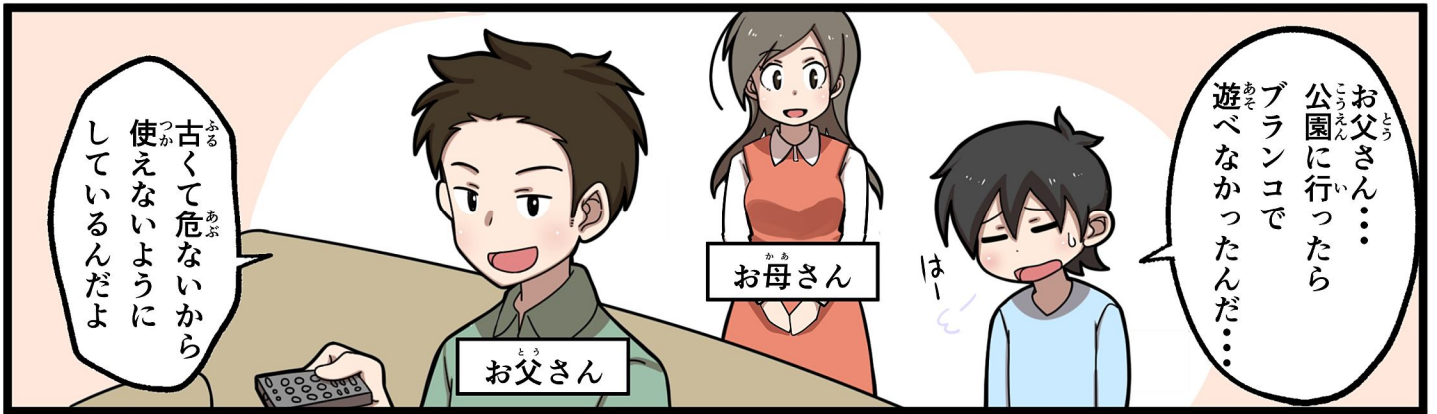
そうだね……



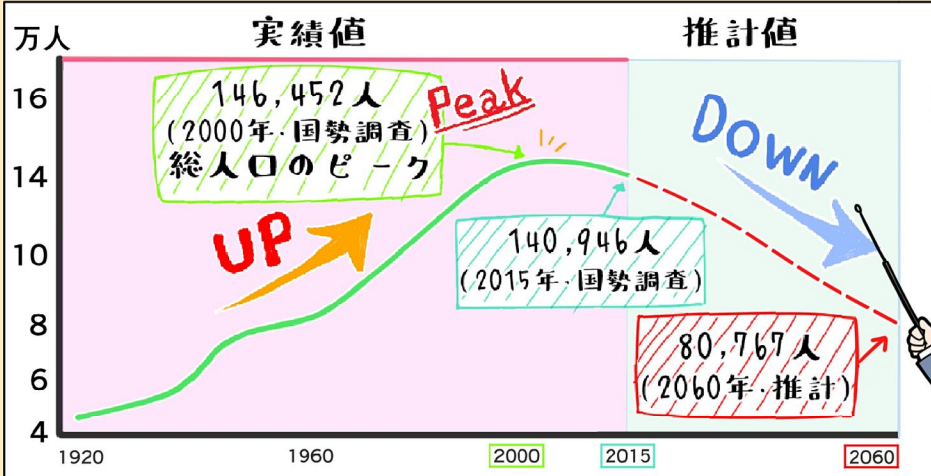
これじゃあ
遊べないな……

別の
遊ばうぜ……

うわあ……



じんこうげんしょう
人口減少



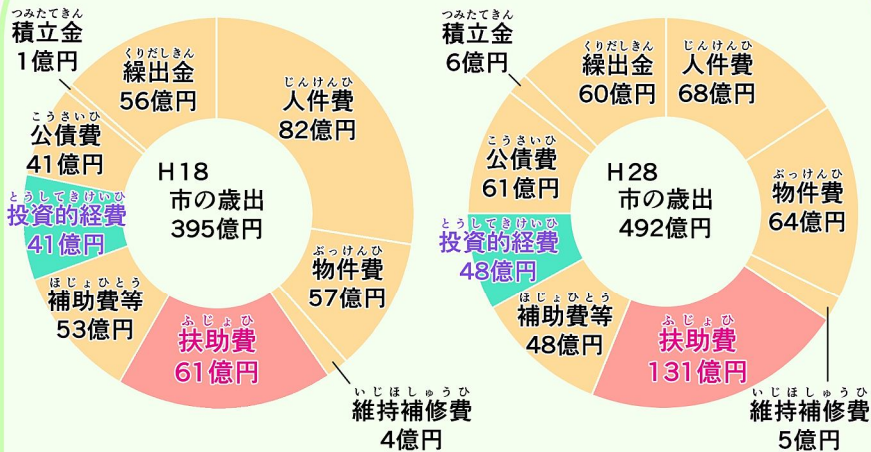
しょうしこうれいか
少子高齢化により、15歳未満の人口は減り、65歳以上の人口が
増加することによって少子高齢化が加速していく見込みです。

まずは
「人口減少」

それでは
古河市の公共施設を
取り巻く環境について
知っていただきたいとおもいます



さいしゅつじょうきょう ふつうかいけい
歳出状況(普通会計)



グラフを見てわかるように、10年前と比較して、少子高齢化
により扶助費(医療・福祉等費用)が倍以上に増えています。

じんけんひ
人件費

市職員の給料や議員報酬等

ぶつけんひ
物件費

光熱水費、消耗品費
業務委託料

いじほしゅうひ
維持補修費

道路、公共施設を維持する
ために使ったお金

ふじょひ
扶助費

生活保護、障がい者支援、医療
費助成等、福祉に使ったお金

ほじょひとう
補助費等

補償費、負担金、補助金等

とうしてきけいひ
投資的経費

公共・公用施設の
改修に使ったお金

こうさいひ
公債費

市債の元金・利子や一時
借入金の利子

つみたてきん
積立金

将来の財源変動に備えて
積み立てたお金

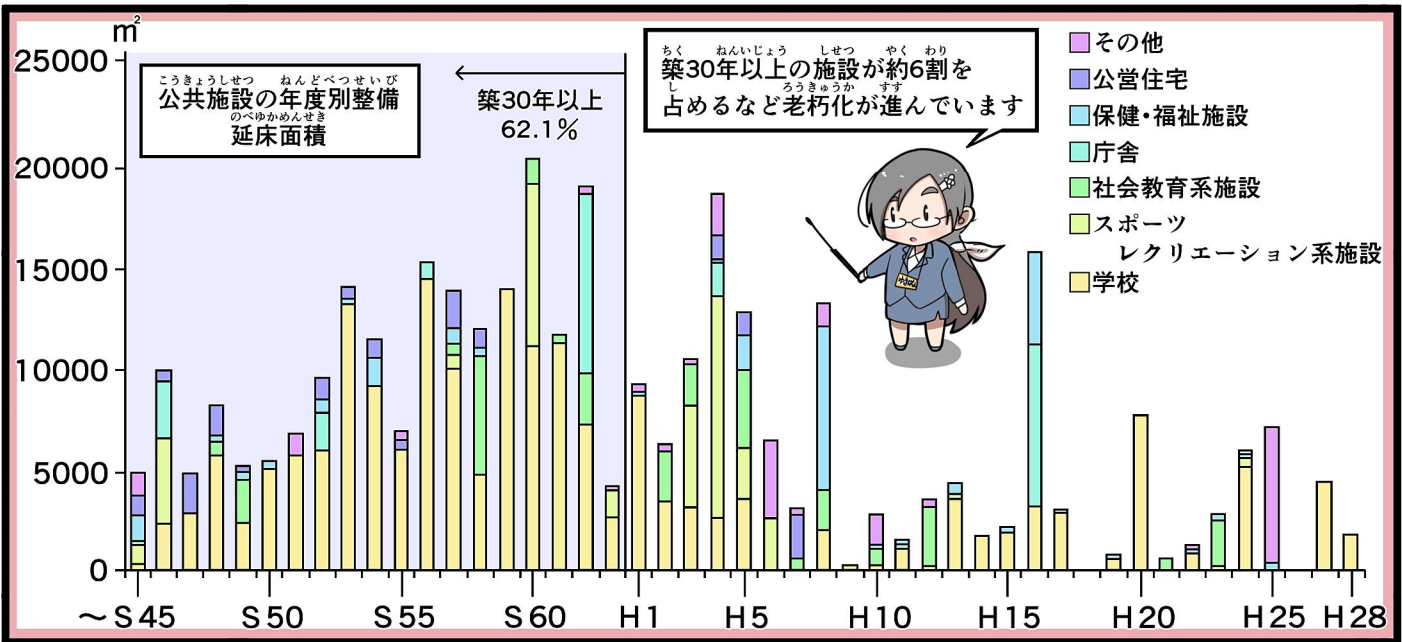
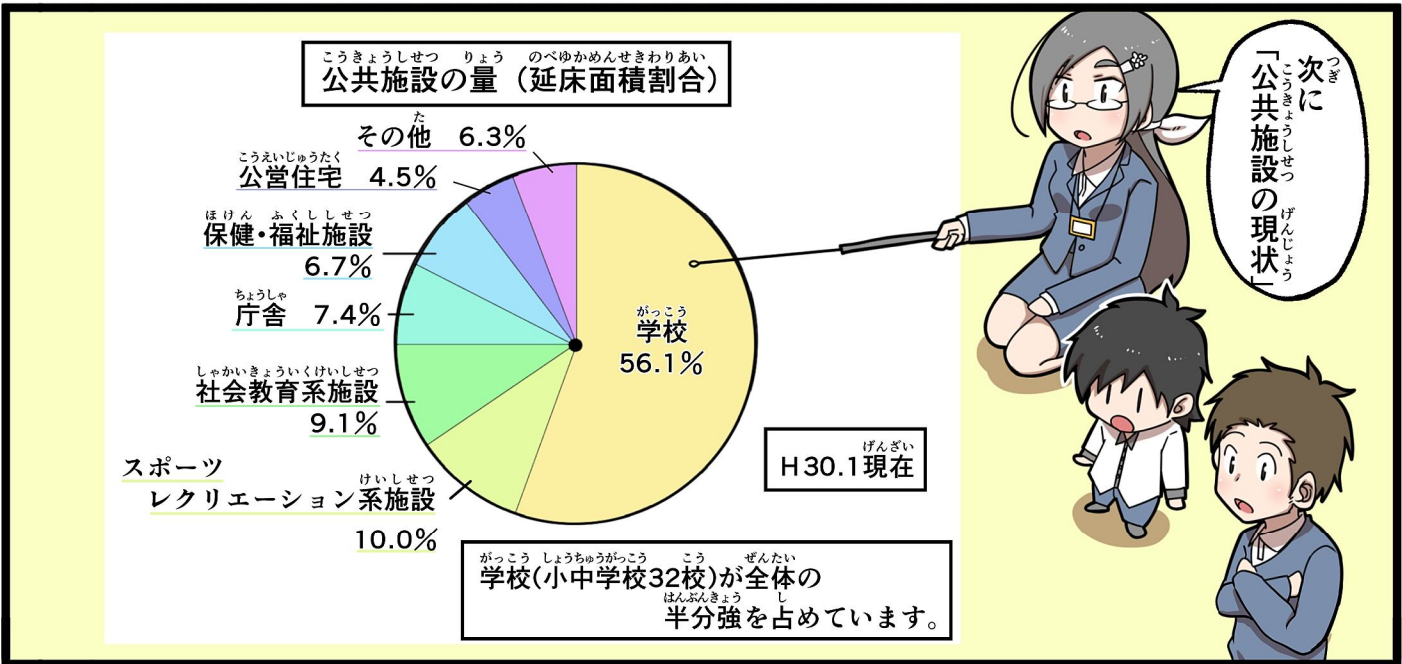
くりだしきん
繰りだし金

下水道事業や介護保険等
他の会計への繰りだし金

なるほど...
使えるお金全体が
減少していくのだから
公共施設に使える
お金も限られて
くるんですね

じんこうげんしょうにより
今後税収は減少していく
と予想されます





この他にも道路や上下水道などのインフラ資産もあり

現在の公共施設すべてを維持していくことは不可能なんです...

今後40年間に おいて 市の公共施設の全てを改修・更新する場合

総額 約1,531億円

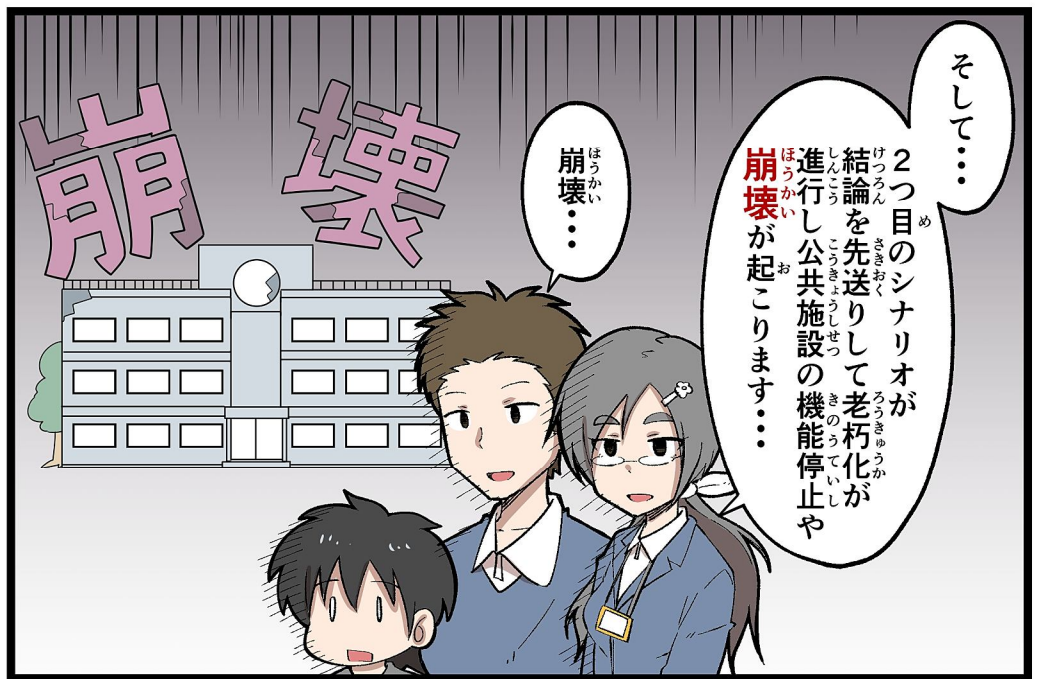
大規模改修 建て替え

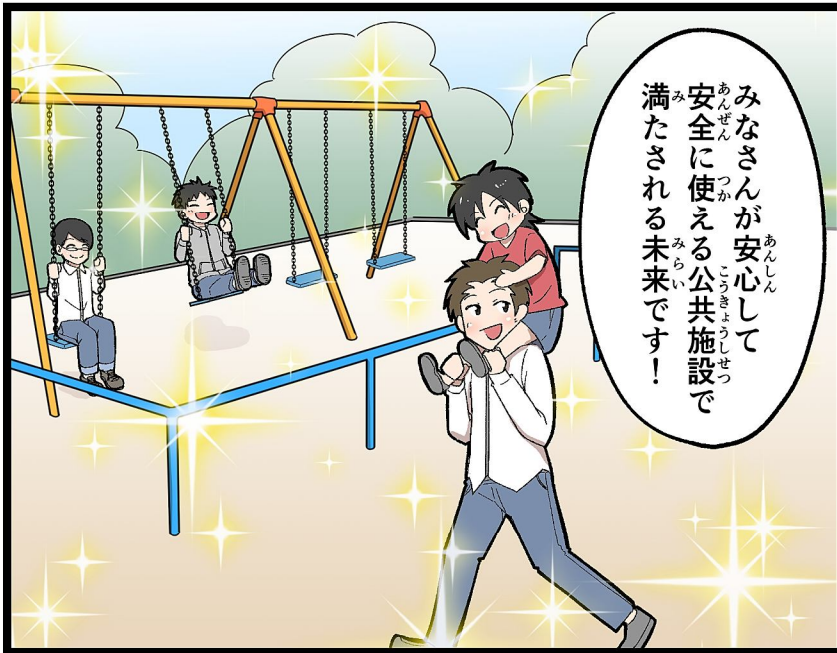
げんざい こうきょうしせつ こうしん
現在の公共施設を更新していくには単年度で約38億円が必要

こんご こうしんとう あ ひよう
今後の更新等に充てられる費用は単年度で約15億円と推測

ろうきゅうか しせつ
老朽化した施設を改修・更新していくためには多額の費用を必要とします

そして「更新費用」





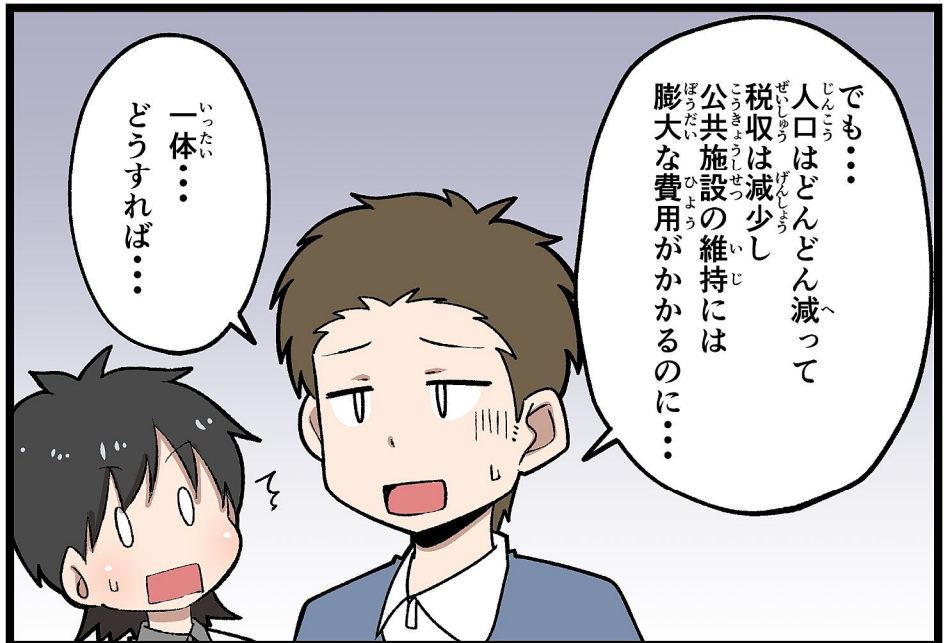
みなさんが安心して安全に使える公共施設で満たされる未来です！



3つ目のシナリオってなんですか？



教えてください！
どうすれば
そんな未来に
なるんですか！



一体…
どうすれば…

でも…
人口はどんどん減って
税収は減少し
公共施設の維持には
膨大な費用がかかるのに…

FM (ファシリティマネジメント)

市が保有するファシリティ
(土地・建物・インフラ)を市民共有の
財産として市行政全般で総合的な管理・
活用を図る活動

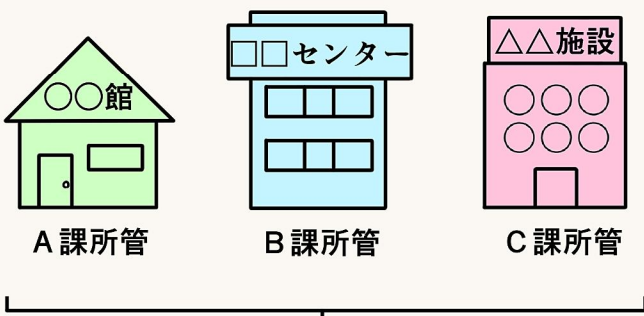
FM?
(ファシリティ
マネジメント)

略して**FM!!**

公共施設等総合管理
FM
(ファシリティマネジメント)
基本方針

そこで
古河市が進めようとしているのが
『ファシリティマネジメント』です！

いじかんり しゅくげん
維持管理コストの縮減

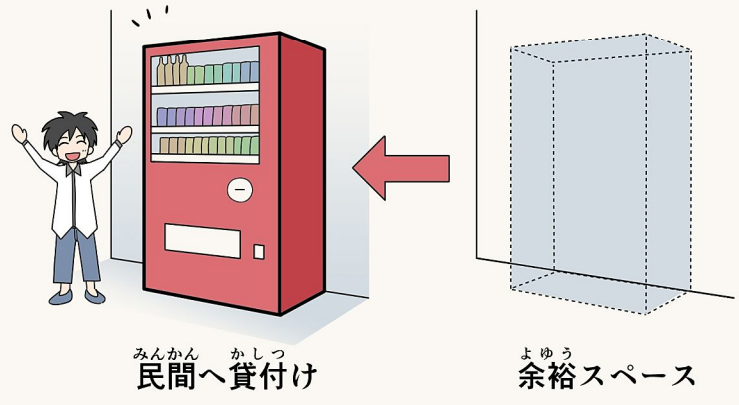


まとめて管理することで
維持管理コストを縮減する

F Mの事例を紹介します。
まずは行政自らが身近にできること
から取り組んでいきます。
類似する施設の管理運営方法などを
比較検証し、維持管理コストを縮減
していきます。



よゆう ゆうこうかつよう
余裕スペースの有効活用

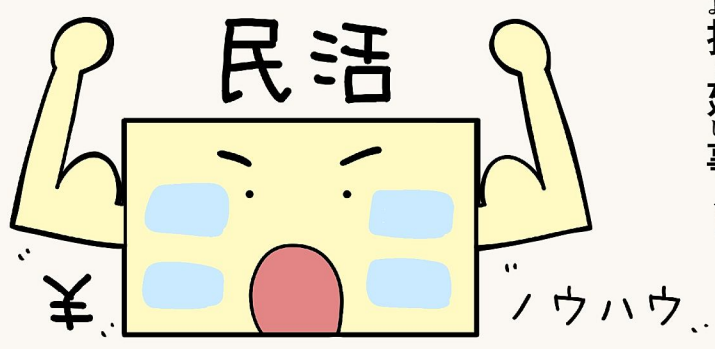


施設の余裕スペースを有効活用し
新たな財源等を確保

施設に余裕スペースがあれば
有効活用を検討し、別のサービス提供
や貸付け収入などにより新たな財源
を確保していきます。



みんかんかつりよく どうにゆう
民間活力の導入

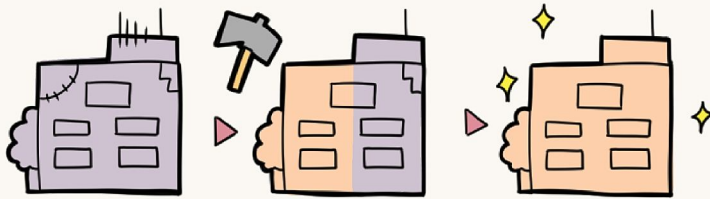


民間の有する資金やノウハウを
積極的に活用

公共施設の新設は原則として
抑制しますが、新設が必要な場合や
建て替え・運営面など行政単独による
事業化から、民間活力の導入を検討
していきます。



ちょうじゅみょうか
長寿命化

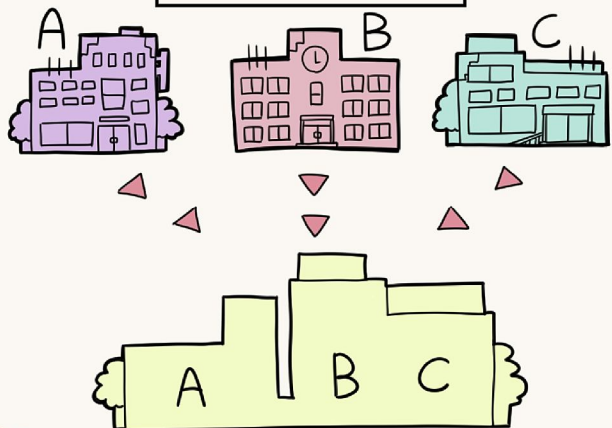


げんざい こうきょうしせつ
そして、現在の公共施設については



ひつよう しせつ かつよう
必要な施設はしっかり活用し
てきせつ いじかんり おこな しせつ せいび
適切な維持管理を行い、施設の整備・
かんり こうしん
管理・更新にかかるトータルコスト
を削減します。
さくげん

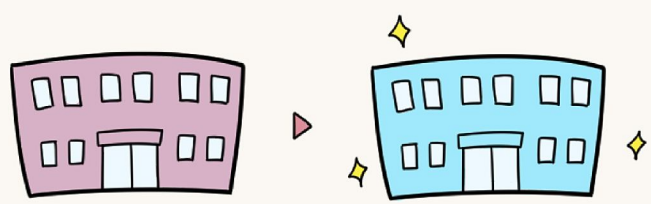
ふくごうか しゅうやくか
複合化・集約化



きのう じゅうふく しせつ
機能が重複している施設の
しゅうやく しせつ ふくすう きのう
集約や1つの施設に複数の機能を
も 持たせることで利用者の利便性の
こうじょう はか
向上を図ります。



ようとてんよう
用途転用



ひつよう おう しせつ はいし
必要に応じて施設を廃止し
べつ きのう も しせつ
別の機能を持った施設として
かつよう
活用します。



しょうらい み す じょうきょう
将来を見据えて状況にあった
こうきょうしせつ つか かた かんが
公共施設の使われ方を考えていく
ひつよう
必要があるということですね



20XX年

それにしても
ここが複合施設に
変わって便利に
なったなあ

あれから
施設の数は減ったけど
以前より生活しやすく
なった気がするなあ

利便性も高いし
孫(未来の子)と一緒に
出掛けられて嬉しい限りだ!

福祉施設

図書館

公共施設の在り方は
その時々で
変わっていくものね

そうだね!
それじゃあ
僕たちも行こうか

公共施設の
今を考える

20XX年度版
公共施設等総合管理
FM
(ファシリティマネジメント)
基本方針

今度は僕たちが
子どもたちのために
考えていく番だね

○^{こうきょうせつとうそうごうかんりけいかく} ^{きほんほうしん} ^{ぶんやべつしせつほうしん}
公共施設等総合管理計画(FM基本方針・分野別施設方針)

○^{きほんほうしん} ^{こうきょうせつとう} ^{そうごうてき} ^{けいかくてき} ^{かんり} ^{かん} ^{きほんてき} ^{ほうしん}
 FM基本方針・・・公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

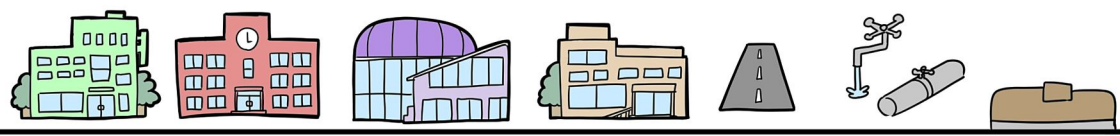
○^{ぎょうせいかいかく} ^{すいしん}
行政改革の推進
^{みなお}
 ・コスト見直し
^{しせつゆうこうかつよう}
 ・施設有効活用 など

○^{りょう} ^{かいかく} ^{すいしん}
量の改革の推進
^{たきのうか} ^{ふくごうか}
 ・多機能化、複合化
^{ようとてんよう}
 ・用途転用 など

○^{しつ} ^{かいかく} ^{すいしん}
質の改革の推進
^{しせつ} ^{ちようじゅみょうか}
 ・施設の長寿命化
 ・ユニバーサル
^{どうにゆう}
 デザインの導入 など

○^{ぶんやべつしせつほうしん} ^{じょうきほうしんとう} ^{さら} ^{ぶんるい} ^{しせつ} ^{せいり}
 分野別施設方針・・・上記方針等を更に31分類ごとの施設について整理

- 集合施設
- 学校
- スポーツ施設
- 福祉施設
- 道路
- 上下水道



^{こんご} ^{しゃかいじょうせい} ^{へんか} ^{しみん} ^{みな} ^{いけん} ^き
 今後の社会情勢の変化や市民の皆さまの意見をお聞きしながら、
 ファシリティマネジメントを^{すいしん}推進していきます。

古河市公共施設等総合管理(ファシリティマネジメント)
 まんが版パンフレット

【 発 行 】平成30年4月
 古河市財政部財産活用課
 〒306-0291
 古河市下大野2248番地
 TEL: 0280-92-3111

